

令和7年度

教育委員会定例会  
(11月)

令和7年11月4日(火)

鹿屋市教育委員会

# 会議日程

日 時 令和7年11月4日（火） 午後3時  
場 所 教育長室

1 開 会

2 前回議事録の承認

3 教育長及び委員の報告

4 議 事  
な し

5 報 告

- (1) 鶴峰小学校閉校記念運動会について (P 2)
- (2) 鹿屋市制施行 20 周年記念作文コンクールの結果について (P 3)
- (3) 令和7年度おいもフェスカのや 高校生スイーツコンテストの入賞について (P 5)
- (4) 「第56回鹿屋市文化祭」について (P 6)

6 動議の討論等

7 その他（お知らせ）

- ・人権問題講演会について

8 閉 会

## 報告(1) 鶴峰小学校閉校記念運動会の開催について

(教育総務課)

### 1 開催概要

令和8年3月で閉校し、吾平小学校と統合となる鶴峰小学校の運動会は、「ファイナル!! 笑顔あふれる運動会」をスローガンに、学校、PTAに加え、最後の運動会を盛り上げるため、鶴峰小学校閉校記念事業実行委員会と合同で閉校記念運動会として盛大に開催された。

徒競走や親子競技に加え、参加者全員によるじゃんけん大会や、ドローンによる記念撮影なども開催され、児童、卒業生や保護者、地域住民の参加のもと、思い出に残る最後の運動会となった。

### 2 日時・場所

令和7年10月26日(日) 午前9時から午後2時まで 鶴峰小学校 運動場

### 3 参加者

児童9人 教員4人 卒業生、地域住民 など 約400人

### 4 閉校記念プログラム

- ・みんなでおどろろ カンパチダンス (かのやカンナナ)・地域対抗綱引
- ・閉校記念写真撮影 ・みんなで勝負だ! じゃんけんぽん!

### 5 会場の様子



### 6 今後の予定(閉校記念事業実行委員会)

令和8年2月 記念碑完成予定

令和8年3月1日(日) 閉校記念式典・つるみねフェスティバル

令和8年4月 記念誌完成予定

## 報告(2) 鹿屋市制施行20周年記念作文コンクールの結果について

(学校教育課)

1 趣 旨 鹿屋市制施行 20 周年にあたり、小学 4～6 年生から、「未来の鹿屋市」についての夢の詰まった作品を募集し、優秀作品を「未来の鹿屋市へのメッセージ」として発表することを通して、市民の皆様へ広く 20 周年を迎えた喜びとこれからの飛躍のメッセージを伝える。

2 応募数 40 点 (各小学校での選考により選ばれた作品)

### 3 審査結果

(1) 最優秀賞 向原 旺志 (笠野原小学校 6 年)

(2) 優秀賞 植木 ひなの (大始良小学校 6 年)

山角 紗愛 (寿北小学校 6 年)

(3) 特 選 浅井 南 (野里小学校 4 年)

隈元 遥也 (笠野原小学校 5 年)

原口 陽葵 (上小原小学校 6 年)

(4) 入 選 34 点 (上記以外全員)

### 4 表 彰

(1) 最優秀賞 賞状 (額装) + 副賞 (図書券) … 記念式典で表彰

(2) 優秀賞 賞状 (額装) + 副賞 (図書券) … 記念式典で表彰

(3) 特 選 賞状 (額装) + 副賞 (図書券) … 各学校で表彰

(4) 入 選 賞状 … 各学校で表彰



【作文の朗読 笠野原小6年 向原旺志さん】



【最優秀賞及び優秀賞の受賞者】



# 未来へのメッセージ

## 人口アップ大作戦で未来の鹿屋市へ

笠野原小学校 6年 向原 旺志

ぼくの住んでいる鹿屋市は、自然がいっぱいで、とてもすてきな町です。海や山もあり食べ物もおいしく、人もやさしいです。ぼくは、この町が大好きです。だからこそ、「これからの鹿屋は、どうなるのだろうか」と考えることがあります。未来の鹿屋市がどのようになってほしいか、ぼくは真剣に考えてみることにしました。

最近、町の中で空き家が増えていたり、お店がへたりしているのを見かけます。この現状を残念に思い、ぼくは白山研究で鹿屋市の人口減少という課題について調べてみました。研究を進めるうちに、ぼくは鹿屋市にはたくさんのチャンスがあると感じました。

例えば、鹿屋にはおいしい農作物や海産物があります。さつまいものべにはるかやかのやカンパチなど全国に白まんでくる物ばかりです。これらをもっとたくさんの人に知ってもらう必要があります。観光で来た人に「食の町歩きスタンプラリー」を実施したり、農作物の収穫やきょう土料理体験を通したりして鹿屋市の食のすばらしさを発信できたら、さらに人口が増えるのではないかと思います。

ぼくたち小学生にも、できることはあります。それは、地元でとれた野菜や魚を食べ、促進していくことです。家族に「この野菜は鹿屋市でとれたんだよ」と話したり、給食で出た食べ物をクラスみんなに教えてあげたりすることができます。毎日食べるご飯から、鹿屋市のよさをアピールしていきたいです。

また、だれもが過ごしやすい町になってほしいとも思っています。子どもや高れい者、体の不自由な人が安心して暮らせる町にするために、地域のイベントに参加したり、高れい者に元気にあい

さつしたりすることも、町を明るくしていく一歩だと思います。

また、電気で走るバスやごみを減らす工夫、AIを使ったサービスも未来の町づくりには必要です。AIを使ったサービスでは、外国人観光客に町の情報やおすすめスポットを多言語で案内するサービスです。このAIサービスがあれば、国際交流の輪が広がります。

みんなが自然や環境を大切に自然と人がつながり合い、助け合って生きていく町になっていけば、人口減少もくい止めることができます。

自然も食べ物もたくさんあり、住んでいる人もとてもあたたかいからです。ぼくたち一人一人が、自分の町にほこりを持ち、大切にすることで鹿屋の未来は、きっと元気で活気あふれる町になるはずです。

これからの鹿屋市を創っていくのは、ぼくたちです。地元のことについてしっかり学び、鹿屋市のよさをたくさんアピールしていきたいです。

未来へ続く、すてきな鹿屋市を日ざして。

### 鹿屋市制施行20周年記念作文コンクール

#### 「未来へのメッセージ」表彰者

最優秀賞 向原 旺志 (笠野原小学校6年)

優秀賞 植木ひなの (太始良小学校6年)

優秀賞 山角 紗愛 (青北小学校6年)

報告(3) 令和7年度おいもフェスカのや 高校生スイーツコンテストの入賞について  
(学校教育課)

1 開催目的

本市で盛んに栽培されているさつまいもの良さ、可能性を再発見し、「おいものまち・かのや」を市内外に広くPRするために開催される「おいもフェスカのや」の一環として、市内の高校生が考案したサツマイモスイーツを募集し、さつまいも関連産業関係者等に審査いただくコンテストを実施したもの

2 日時及び会場

令和7年10月18日(土) 13:00~16:00  
リナシティかのや 第2調理室

3 主催 おいもフェスカのや実行委員会(鹿屋市農政課内)

4 応募団体

市内2高等学校  
・鹿屋女子高等学校: 3団体1個人  
・鹿屋農業高等学校: 2団体

5 本校参加者の審査結果

区分	団体			個人
	①	②	③	④
団体名・個人名	おいもLJK (児島桃花、地所璃美、中島李桜)	ほくほく団 (坂元夢菜、中原梨乃、永野樺梨、高田愛音)	さつまいも女 (平良杏奈、宮崎希愛)	本田 かのん
商品名	みんな食べられる幸せ〜アレルギー対応おいもタルト	ほくほく焼き	IMOTYA	ばらいろチーズタルト
審査結果	最優秀賞	優秀賞	フェスティバロ賞	ボンヴィボン賞 (審査員長賞)
写真				

6 その他

- ・令和7年11月23日(日)に霧島ヶ丘公園で開催される農業まつりにおいて作品紹介等が行われる。
- ・企業賞の受賞作品については、商品化に向けた検討を行う。

## 報告(4) 「第 56 回鹿屋市文化祭」について

(学校教育課)

鹿屋市文化会館にて、第 56 回鹿屋市文化祭を開催しました。

1 日程 舞台及び展示 10月25日(土)～26日(日) 2日間

2 参加者数 合計 1,032人

3 内容

- ・平面作品(絵画)、書道、俳句、短歌等の展示
- ・舞踊、詩吟、演奏、合唱、ダンス等の舞台

4 会場の様子



小中学生作品展示を熱心に見学



日本舞踊



市制 20 周年記念特別ステージ  
オープニング



感動のフィナーレ

僕が預けられた赤ちゃんポスト、  
ないのが理想、でも必要

# 「このとりのゆりかご」 から始まる 第2の人生

～令和7年度鹿屋市人権問題講演会～

日時 2025年12月6日(土)

10:00～12:00 (開場9:30～)

場所 鹿屋市文化会館

講師 宮津 航一 氏

入場  
無料



### ◆講師プロフィール◆

2003年11月5日生まれ。2007年、熊本市慈恵病院の「このとりのゆりかご」に、開設初日第1号として預けられる。2022年に「ゆりかご」に預けられた生い立ちを公表し、以降、多数のテレビ番組出演や講演活動を行う。熊本県立大学4年生。「ふるさと元気子ども食堂」代表者。



### 【同日開催】人権標語・ポスターコンクール表彰式

市内の小・中学生が人権尊重の大切さを考え、豊かな人権感覚を育む機会として取り組んだ人権標語・ポスターコンクールの特選受賞者表彰式を開催します。

### 【要事前申込】託児保育について

講演中、2歳以上の未就学児を対象に、保育士による託児サービスを実施します。ご希望の方は、講演会のお申し込みとあわせてお申込みください。

講演会のお申込みは、お電話または二次元バーコードから

◆申込期限 令和7年11月28日(金)

◆申込み・問合せ先 鹿屋市教育委員会 生涯学習課 TEL0994-31-1138

